

誕生日を迎えた **ボク**が

我が家のメイドに

優しく **筆おろし** してもらう話





あら、坊ちゃん
おはようございます

お早いですね♪

もうすぐ
お食事の用意が
整いますので少々
待っていてくださ
いませ♪

う、うん…

ドキ

ドキ

今日はボクのー〇歳の
誕生日…

ボクの名前は京極院 きょうごくいん 楓 かへて
世界中を股にかける大富豪
『京極院財閥』の次期跡取りだ

はい
召し上がれ♪

い、いただきます…

モグ
モグ

フキ

ん…

フキ

ほら、坊ちゃん
お口の周りが
汚れてますよ

あ、ありがとう…

よし
キレイになりました♪

フーリン♡

ドキ

ドキ

フヤン♡

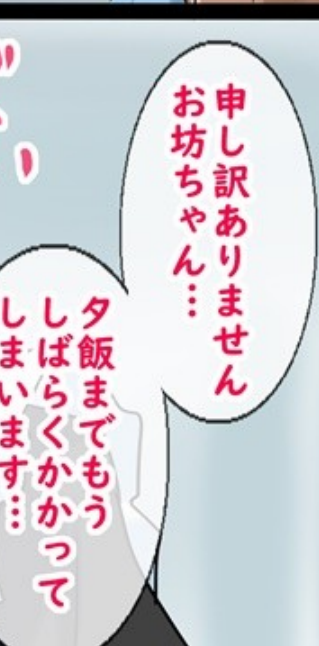
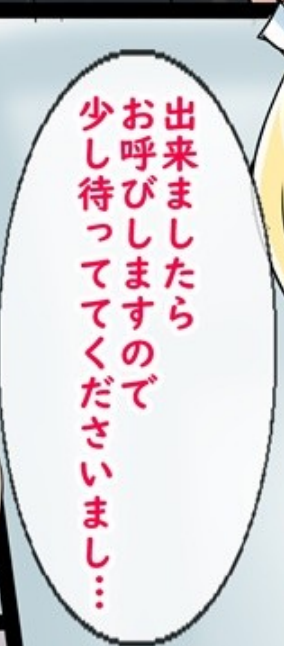
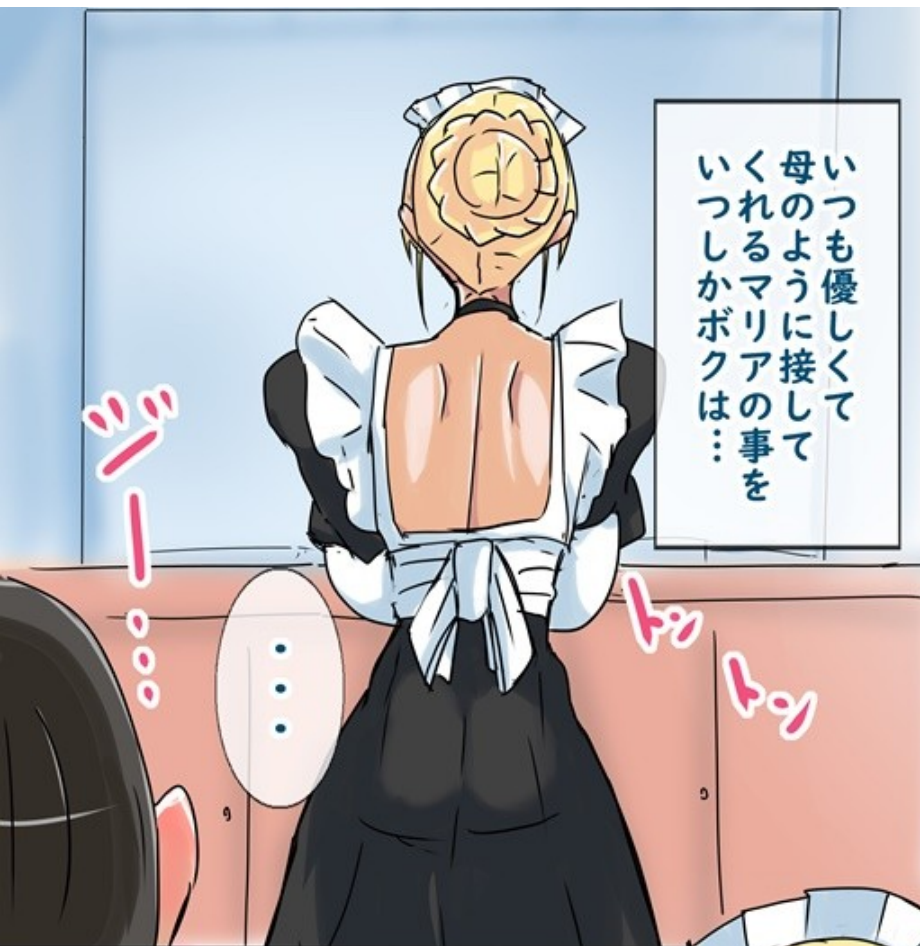


この人はマリア、イギリス人で
我が家に古くから使えている
メイドだ

少しおっちょこちよいんだけど
掃除、洗濯、料理、ボクの世話と
何でもしてくれる一番頼れる女性

いつも仕事で忙しい
お父様とお母様の
代わりにボクの面倒を
いつもみてくれている

♪





う、うん

さあ、一気に
吹き消して
ください



その夜
京極院楓
10歳の誕生日



は——

このマリア、とても
嬉しゅうございます♪

楓お坊ちゃん
10歳のお誕生日
おめでとうございます！

パタ
パタ
パタ

パタ
パタ
パタ



ふう——っ



我が京極院家は
戦後から続く名家
世界中を股にかける
財閥である

10歳の誕生日を
祝ったのち
身体をキレイに
洗う…



はあ
はあ



どうしよう…
緊張してきた…



どうぞ、そのまま
お入りになさって
ください

そして、我が一族では
その跡取りが10歳の
誕生日を迎えると
一人前の当主となる為…

BED ROOM

コンコン



はあ

はあ



モウ

モウ

長年使えているメイドと『初夜』をともに過ごす慣わしがある…

さあ、坊ちゃん…準備は出来ております…

私のだらしない身体ですが…どうか好きだけお使い下さいまし…

ドキ

ドキ

はあ

ドキ

はあ

ポン

シキッ

シキッ

ヤル





透き通る程白く
スベスベの肌…
なんて素敵なんだ…

はあ

はあ



これが…
女の人の裸…

ふふふ…♪
流石にそんな
見つめられると
少し恥ずかしいですね…



目の前にいる
マリアを前に

ボクのおちんちは
今までにないほど
勃起していた…

はあ

はあ

お、
おっぱい…





ふふふ…♪
いいんですよ♪

あっ！
ご、ごめん…
ボク、ついて…
夢中になって…



ですが…
坊ちゃんのが
少々苦しそうです…

はあ

はあ



ふふふ…♪
皮をお被りになって…
可愛らしい…♪

あっ！
マ、マリア…っ！

それでは…
失礼して…

私の方から
坊ちゃんの可愛らしい
おちんちんを鎮めさせて
いただきます…

それでは…
失礼いたします…

ああ…っ！

はあ

はあ



おちんちんの皮が
舌先でめくられて…

あっ



すごく…
あったかい…

ああ



な、なに
これ…っ!?

うわあ…っ!



いつもキレイで
優しいマリアが…

こんなにエロい顔して
ボクのおちんちん
舐めてくれる—

はあ

はっ







こ、ここに
おちんちん入る
んだよね...?

あ、あれ...?
上手く入らない...

慌てなくても
大丈夫ですよ

ここの入り口に
先を押し付けて...

ドキ
ドキ

あせ

はあ

はあ

あせ

しゅ

しゅ



こ、こう?

しゅ

しゅ

ええ
そのまま前に腰を
スライドさせて...

は、
入った——

はあ

はあ

アハハ

アハハ
アハハ...

アハハ

ズブ

しゅ

しゅ

ああ...っ!





はあ…
はあ…



ああ
私の中…
ぐちゃぐちゃに
掻き回してください——っ♪

あん

そのまま
激しく突いて
ください……っ♪



いいですよ
好きな時に
出してください……っ♪

ボク…
もう…

ああ

あん

はん

で
る……っ！



そのまま
ボクとマリアは
朝までセックスをした…

ああん♪
ずば



ふふふ…
あらあら♪



とっても
お上手でしたよ♪

お疲れ様でした
坊ちゃん…♪

数日後

OWER

マリアと初夜を
経験してというもの…

ボクはあの日の事が
どうしても忘れられなく
なっていた…

夜中、みんなが寝静まった
この時間、マリアは決まって
シャワーを浴びる…

はあ

はあ…はあ…
マリア…

はあ

はあ

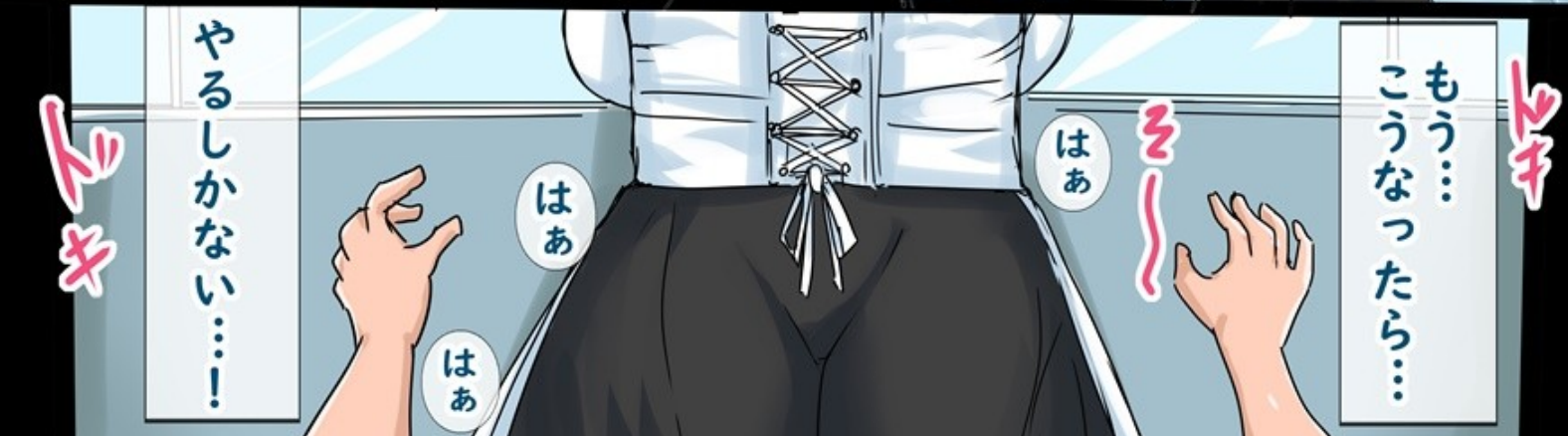
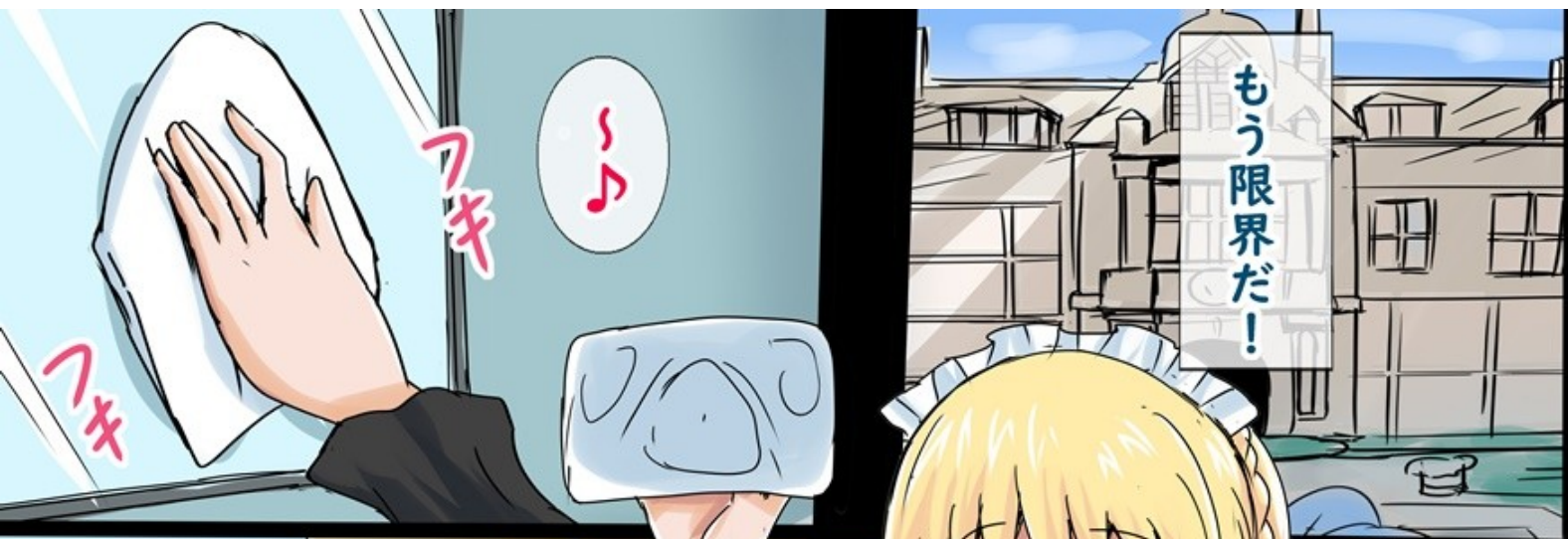
はあ

プルン

プルン

スッ
スッ







そんな事ないよ…
マリアはボクにとって

うん
世界一大切な
ヒト
女性だよ…

まったく…
仕方ありませんね…

そんな顔されたら
断れませんか…

このままで良ければ
坊ちゃんのおちんちん
挿入してください…♪

はあ

はあ

今なら屋敷には
誰も居ませんので…

コンドーム
ちゃんと避妊具は
着用してくださいね…

はあ

はあ

うん♪
わかった!







私の中で坊ちゃん
気持ちいいおしっこ

どぴゅどぴゅして
ください…♪

はん

コンドーム
避妊具してますので
そのまま中
にお出しく下さい…♪

は、はい…♪

いいよね…？
気持ちいいおしっこ
出していいよね…？

あん

はぁ

マリアの中
アツくてトロトロで
もう、我慢できない…

はぁ



ああ……っ！

ああ——っ！
でる——っ！

あん

はぁ…はぁ…
マリア…
出すよ…っ
アソコ、もっと
締め付けて…

はぁ…っ
坊ちゃん…っ
きてください…っ！

ううっ！

はぁ…









ああ

そういうのは
好きなお相手と
するものです…

ボク、マリアの事
大好きだよ…!!

だから『しゃせー』しても
大丈夫だよ!

そ、
そういう事じゃ…



はあ

ああ…
また出そう…

いいよね…?
また中に
出すよ…

はあ



だ、ダメです…!!
ゴム無しで射精しては

赤ちゃんが出来て
しまいます…っ!



妊娠して
しまいます…



ああ…

だ、だめえ…
は、早く抜いてえ…

あっ

う…っ
出る…っ!





え...!?

あ、あれは...

知ってたんですよ

坊ちゃんが見れて私のシャワー覗いていたの、



はあ

気持ち良すぎる...

はあ

柔らかいおっぱいに
おちんちん
包まれてる...



はあ

だから...

この身と心を坊ちゃんに捧げます...

はあ

メイドとしてではなく一人の女として...

あん

はん



ふふふ...
実は私、
嬉しかったです...

こんなならしない私の身体でもお気に召して頂いて...



ああ…っ！

これから二人で
子作りに励みとう
ございます♪

グググ

はっ

あっ



このマリア
誠心誠意

坊ちゃんに
尽くして差し
上げます♪

ああ…っ！
マリア…っ！



ああ…っ♪

坊ちゃん…♪

だからずっと
一緒だよ…！

マリア！

ボク、頑張るから…！
一人前になって立派な
当主になるよ…！





坊ちゃんの為に
精一杯腰を
振らせて頂きます♪

はい♪
かしこまりました♪

はあ

はあ

ああ…
マリア…

はあ

はあ

はあ…

はあ…

はん

あん

わかりますか…?

うわ…っ!
す、すごい…っ!

ああ

き、気持ちいい…

坊ちゃんの固くてアツい
おちんちんがしっかり
膣奥まで届いてますよ♪





いつでも、どこでも
好きなだけ私の身体を
自由に使ってくださいまし…♪



いっぱい甘えて
いいんですよ…♪



坊ちゃんの全てを
優しく包み込んで
差し上げます…♪

これから毎日
愛する坊ちゃんの
支えになります…♪

マリア…



ボクもマリアの事
愛してるよ...!!

愛してますよ...
坊ちゃん...♪



今日はこのまま
休みましょう...♪

うん、おやすみ
マリア♪



おやすみなさい
旦那様...♪



はあ...はあ...
マリア...♪

はい

たくさん射精
しましたね...♪

えらい♪

えらい♪

はあ

はあ

んんん

んんん

はあ

うん...

ちゃんと受精する為に
このまま繋がったまま
でいましょうね...♪

それから
数か月が経って…

はあ

あらあら…
そんなに飲んだら
赤ちゃんの分が
無くなってしまいますよ…

はあ

ボクは京極院家の
後継者として日々
勉強をしている…

後から知った話だけど
お父様も昔、メイド
だった母上と
『初夜の慣わし』が
きっかけて愛し合い
ボクを産んだらしい…

まだ産まれるまで
時間があるから

それまでボクが
飲んであげるんだ♪

あらあら、まあまあ
困った旦那様ですね♪

勉強は大変だけど
辛い時なんかは
大好きなマリアが
いつも甘えさせて
くれるから頑張れる！

マリア、大好き♪

はあ

はあ

ボディ

シッコ

シッコ

シッコ

シッコ

シッコ

ちゅる

ハァ

トァ

ちゅー

ちゅー

ちゅー